

We Find the Way

 NIPPON EXPRESS

事業説明会資料

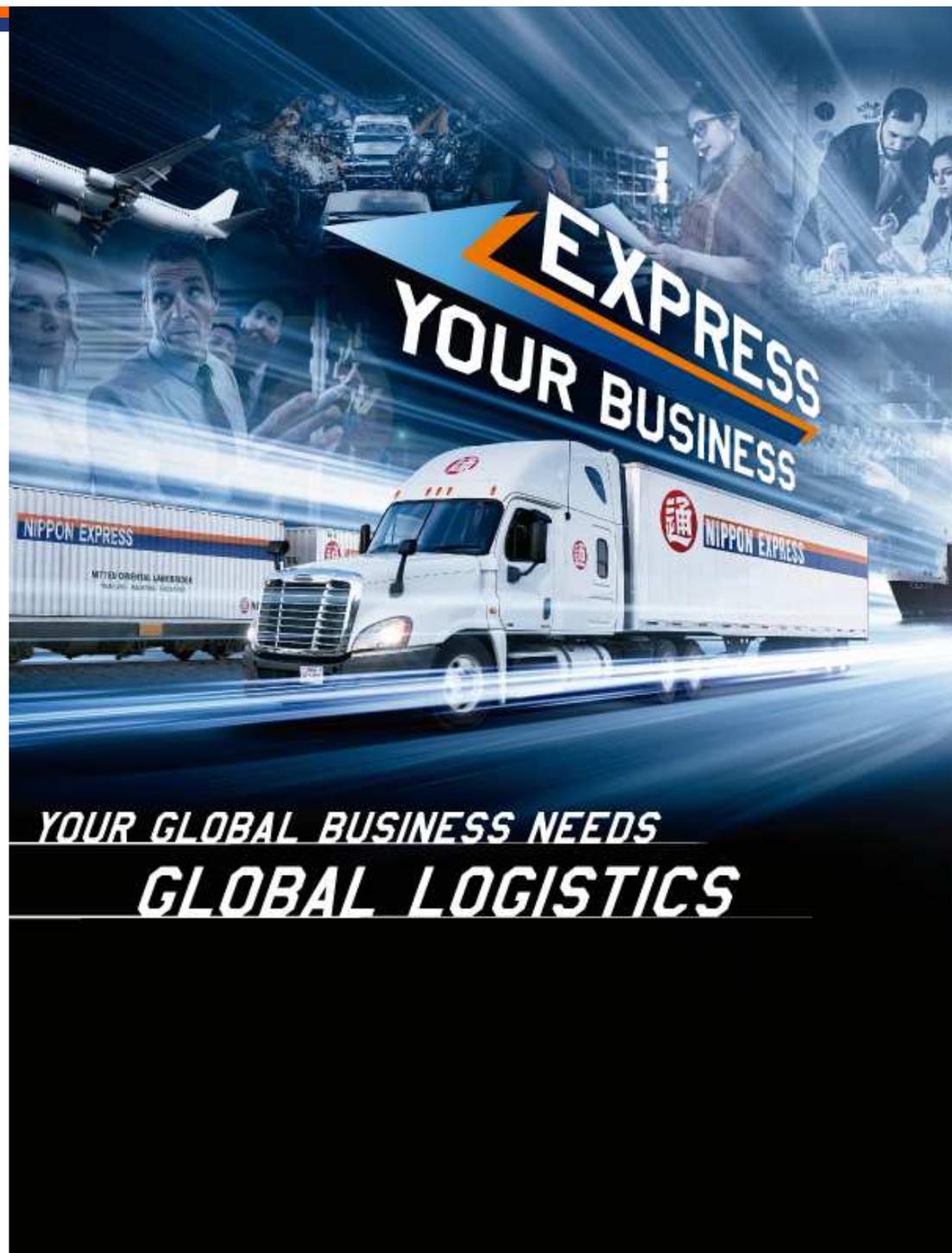
第1セッション

コア事業の成長戦略

代表取締役副社長 石井 孝明

2020年8月26日

日本通運 株式会社



日通グループ経営計画2023

～ 非連続な成長 “Dynamic Growth” ～ 経営目標

重点産業 取組み概況と見通し

【国内】

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	2021年3月期 見通し(A)	2024年3月期 目標(B)	進捗率 (A÷B)
電機・電子	1,150億円	1,038億円	990億円	1,200億円	82.5%
自動車	800億円	662億円	535億円	1,100億円	48.6%
アパレル	160億円	156億円	170億円	245億円	69.4%
医薬品	160億円	147億円	150億円	360億円	41.7%
(合計)	2,270億円	2,003億円	1,845億円	2,905億円	63.5%

※ 国内売上は4～3月の1年間実績

※ 2024年3月期目標に対する2021年3月期見通しの進捗率

※ 2024年3月期目標は、2021年度に見直しを行う

日通グループ経営計画2023

～ 非連続な成長 “Dynamic Growth” ～ 経営目標

重点産業 取組み概況と見通し

【海外】

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	2021年3月期 見通し(A)	2024年3月期 目標(B)	進捗率 (A÷B)
電機・電子	1,050億円	1,078億円	1,095億円	1,450億円	75.5%
自動車	590億円	680億円	615億円	1,100億円	55.9%
アパレル	480億円	541億円	430億円	800億円	53.8%
医薬品	100億円	102億円	110億円	400億円	27.5%
(合計)	2,220億円	2,401億円	2,250億円	3,750億円	60.0%

- ※ 海外売上高は1月～12月の1年間実績
- ※ 2024年3月期目標に対する2021年3月期見通しの進捗率
- ※ 海外2020年3月期実績については訂正值
- ※ 2024年3月期目標は、2021年度に見直しを行う

顧客(産業)軸アプローチ

重点産業における産業特性や変化に対応した戦略 (⇒「ニューノーマル」、次世代社会のニーズ)

電機・電子産業

- IoTの拡大に伴う電子部品の需要拡大 ⇒ 社会の「リモート化」、「自動化」の加速への対応
⇒ 5G基地局、サーバー需要増におけるグローバル企業への営業強化

自動車産業

- 生産部品物流ネットワークの構築 ⇒ 工場の門前倉庫の拡充と、生産部品の調達変化への対応
- EV化に伴うサプライチェーンの変化 ⇒ 次世代技術(CASE)を担うサプライヤー営業強化

アパレル産業

- 欧州の買収会社を軸としたハイファッションへの取組 ⇒ 市場回復に応じ北米、アジアでのシナジー強化
- アジア等新興消費市場におけるファストファッションへの取組 ⇒ EC販売拡大に伴う倉庫業務の強化

医薬品産業

- GDP※1 規制強化を機会としたビジネスモデルの要請 ⇒ オープン型デジタルプラットフォームの構築
⇒ 新型コロナウイルスのワクチン開発、医薬品輸送の需要増に伴う、高品質フォワーディングへの対応

半導体産業

- 拡大する半導体産業への取組 ⇒ リモート化に伴うメモリー需要、CASE実現に向けた車載需要の増大
⇒ グローバル半導体生産物流への設備投資

※1 GDP: Good Distribution Practice 医薬品の適正流通基準

顧客(産業)軸アプローチ

重点産業における産業特性や変化に対応した戦略

	ターゲット領域	確立するサービス/プラットフォーム
電機・電子産業	海外で製造される5G基地局・サーバーの日本全国への配送	「海外発日本向けフォワーディング」と「日本全国ネットワーク」を組み合わせた一貫輸送
自動車産業	海外における製造拠点の門前倉庫業務	門前倉庫における高付加価値業務
	次世代技術(CASE)を担うメガサプライヤー物流(日系/非日系)	生産物流を支える海上フォワーディングの拡充
アパレル産業	北米・アジアにおける「ハイファッション」顧客への倉庫ロジスティクス業務	欧州で展開中のハイファッション倉庫を基軸としたロジスティクスサービスの横展開
	EC需要の拡大に伴う、日本・海外における販売物流	日本・アジアで展開中のEC販売向け倉庫業務の横展開(自動化・省人化)
医薬品産業	GDPに準拠した高品質な国際フォワーディング	高度なトレーサビリティを提供するフォワーディング・プラットフォーム
	ロジスティクスと商流を支えるデジタルプラットフォームの構築	医薬品物流プラットフォーム - NEX Pharma -
半導体産業	海外の半導体製造拠点を対象とした生産物流	高品質なフォワーディング・プラットフォーム

顧客(産業)軸アプローチ

グローバルカスタマー（非日系企業）への営業強化（GAM/GTA）

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	2021年3月期 見通し(A)	2024年3月期 目標(B)	進捗率 (A÷B)
非日系顧客の拡大 (GAM/GTA)	260億円	299億円	366億円	430億円	85.1%

※ 2024年3月期目標に対する2021年3月期見通しの進捗率

2021年3月期（見通し）の「GAM/GTA」の売上366億円の内訳は国内売上 75億円、海外売上 291億円

(参考) 売上高に占める非日系顧客の売上高と占有率

(億円)

	2019年3月期			2020年3月期		
	売上合計	非日系	売上占有率	売上合計	非日系	売上占有率
日本(※)	11,548	909	8%	11,192	931	8%
海外合計	4,281	1,867	44%	4,126	1,980	48%
米州	987	415	42%	911	386	42%
欧州	1,148	618	54%	1,193	839	70%
東アジア	1,228	598	49%	1,120	514	46%
南アジア・オセアニア	919	235	26%	901	241	27%

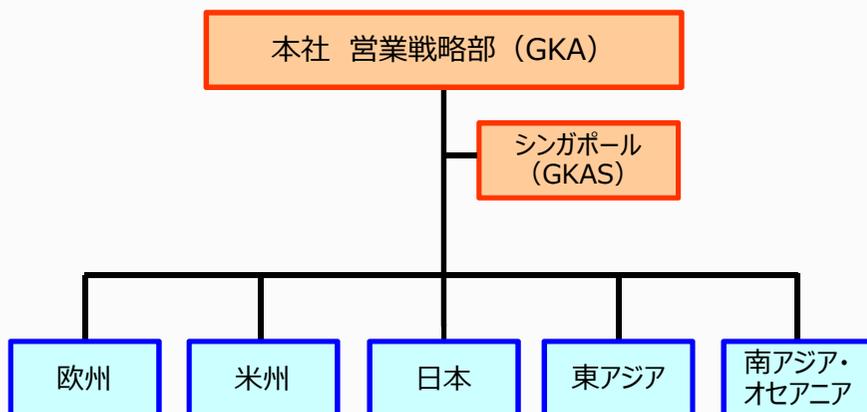
※ 日本の売上実績は、日本通運単体のみ

※ 日本売上高は4月～3月、海外売上高は1月～12月の1年間実績

顧客(産業)軸アプローチ

グローバルカスタマー（非日系企業）への営業強化（GAM/GTA）

- 本社営業戦略部（GKA）を中心としたグローバル営業体制の確立と推進
- GAM：主要グローバル顧客＝10社
- GTA：主要グローバルターゲット顧客＝29社



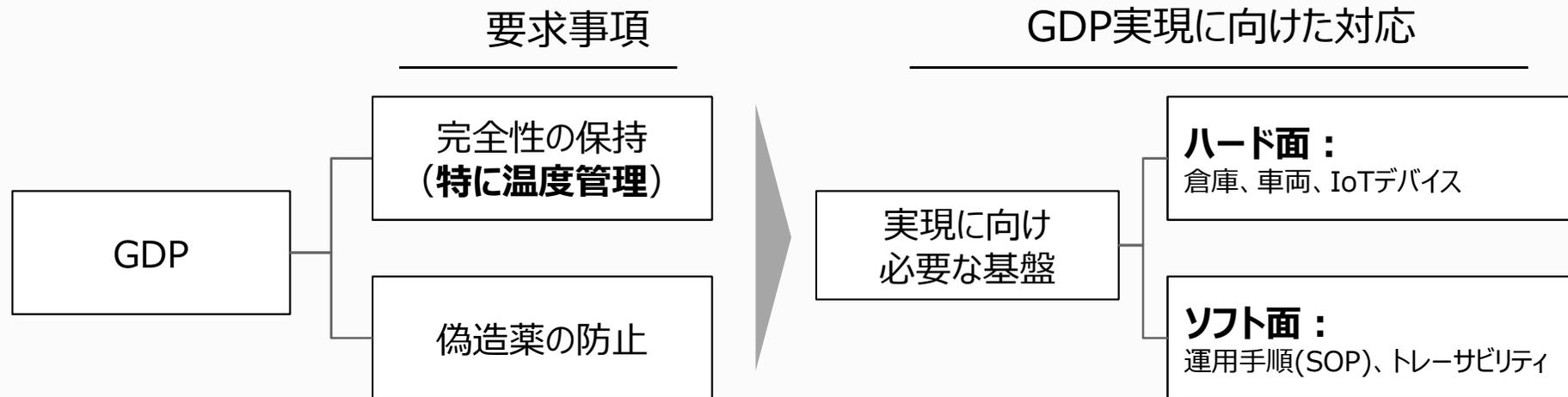
ターゲット顧客産業別内訳

	GAM	GTA	(計)
電機・電子産業	6	7	13
自動車産業	1	4	5
アパレル産業	1	1	2
医薬品・医療産業	0	8	8
半導体産業	0	6	6
その他	2	3	5
(合計)	10	29	39

- (* 1) GKA=Global Key Accountチーム（東京・シンガポール）顧客に対する営業戦略の策定・実行、および改善策の推進役（ファシリテーター）としての機能
- (* 2) GAM=Global Account Management の略称
- (* 3) GTA=Global Target Accounts の略称

GDP（ガイドライン）の要求事項と必要基盤

GDPでは、流通過程での管理を保証し、医薬品の品質及び完全性を維持することが要求される。日通は、ハードとソフトの両面で、日本国の規制制定に向けた基盤構築を目指す。



*1:完全性の保持

医薬品が製造販売承認に基づき製造され、市場出荷された状態を維持し、品質の劣化、改ざん、破壊されないことをいう
特に温度管理が重要

GDP(Good Distribution Practices)とは

- ・ 流通過程における**医薬品の品質保証の基準**
- ・ 医薬品の品質を確保し、安全に患者さんのお手元にお届けし、安心して使用していただくための**基本的な指針**
これまで医薬品製造において要求されてきた品質保証の水準が、医薬品の流通過程での保管や輸送のプロセスまで拡大したとみなすことができる。

医薬品サプライネットワーク

ハード面として保管、輸配送、フォワーディングを中心とした物流ネットワークの構築を確実に進めつつ、GDPの実現に向けオープンに活用できるIoTプラットフォームとBlockchainを活用した商流サービスプラットフォーム構築を目指す。

医薬品物流プラットフォーム - NEX Pharma -

プラットフォーム構築の考え方

産業共通課題への対応

→GDP規制強化を機会としたビジネスモデルの刷新



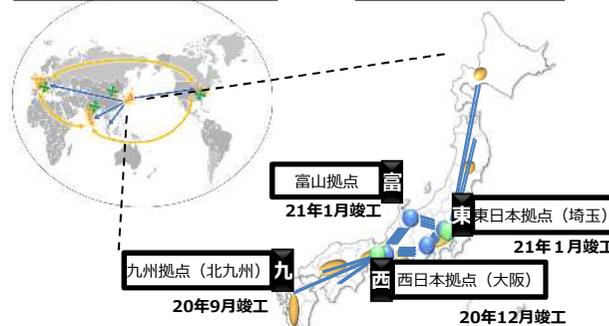
イノベーションによる新たな価値創造

→デジタルを活用した新たなサービスを提供

ハード面

GDPに準拠した物流サービスを提供

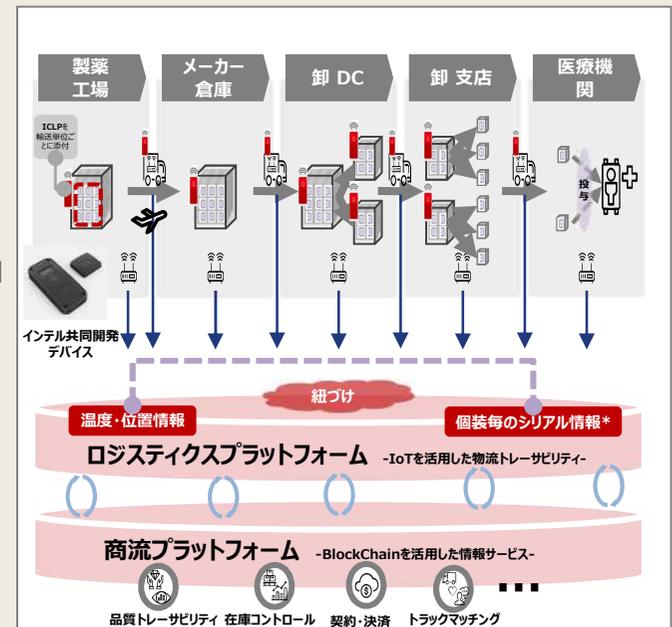
フォワーディングネットワーク 国内物流ネットワーク



実物流としてサプライネットワークを構築
(医薬品に関するGDPに則った調達物流から一貫したSCMを提供)

ソフト面

デジタルを活用した情報サービスを提供



We Find the Way



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。

万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。